

## チーム役員に対する懲戒罰について

反則があり、その反則を犯した者を特定できない場合、テクニカルエリア内にいる上位のコーチが罰則を受ける。

### ■注意

通常、次の反則は注意となるが、繰り返しまたは露骨に行った場合、警告または退場となる

- ・リスペクトある、または対立的ではない態度で、競技のフィールドに入る。
- ・副審や第4の審判員の指示または要求を無視するなど、審判員に協力しない。
- ・決定に対して軽度の不満を示す(言葉や行動により)。
- ・他の反則を犯すことなく、時折テクニカルエリアから出る。

### ■警告

警告となる反則は、次のとおりである(ただし、これらに限らない)

- ・明らかに、または繰り返し自分のチームのテクニカルエリアから出る。
- ・自分のチームのプレーの再開を遅らせる。
- ・意図的に相手チームのテクニカルエリアに入る(対立的ではなく)。
- ・言葉または行動により異議を示す、例えば:
  - ・ドリンクボトルやその他の物を投げる、またはける。
  - ・審判員に対するリスペクトを明らかに欠いた身振りをする。皮肉な拍手など。
- ・過度に、または繰り返し、レッドカードやイエローカードを示す身振りをする。
- ・挑発したり、相手の感情を刺激するような身振りや行動をする。
- ・容認できない行為を繰り返し行う(注意となる反則を繰り返すことを含む)。
- ・サッカーに対してリスペクトに欠ける行為を行う。

### ■退場

退場となる反則は、次のとおりである(ただし、これらに限らない)

- ・ボールを放さない、ボールを遠くへける、競技者の動きをさえぎるなどで、相手チームのプレーの再開を遅らせる。
- ・意図的にテクニカルエリアを出て、次のことを行う:
  - ・審判員に対して異議を示す、または抗議する。
  - ・挑発したり、相手の感情を刺激するような態度をとる。
- ・攻撃的または対立的な態度で相手チームのテクニカルエリアに入る。
- ・競技のフィールドに物を意図的に投げ入れる、またはけり込む。
- ・競技のフィールドに入り、次のことを行う:
  - ・審判員と対立する(ハーフタイムと試合終了後を含む)。
  - ・プレー、相手競技者、または審判員を妨害する。
- ・相手競技者、交代要員、チーム役員、審判員、観客、またはその他の人(ボールパーソン、警備員、競技会役員など)に対する身体的または攻撃的な行動をとる(つばを吐く、かみつくなど)。
- ・同じ試合の中で2つ目の警告を受ける。
- ・攻撃的な、侮辱的な、または下品な発言や身振りをする。
- ・認められていない電子機器や通信機器を使用したり、電子機器や通信機器を使用して不適切な行動をとる。
- ・乱暴な行為を犯す。